

ギョ ラボ 魚研×カフェ

コーヒーを飲みながら科学を語ろう！

第2回
近大 GCOE

- キンダイ的水産養殖革命 -

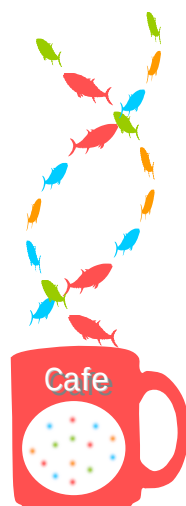
近畿大学の若手研究者が養殖研究の最先端を大いに語ります

日時：2009年6月27日(土) 13:30-15:30

会場：近畿大学農学部 ログハウス学生食堂 2 階・喫茶

本日のスケジュール

- 13:00- 受付開始（ケーキセットの注文）
- 13:30-13:35 あいさつ
- 13:35-14:05 本日のメニュー： 新しい養殖海水の開発
マグロの「あい」を語る
- 14:10-14:20 休憩（ケーキセットをお持ちします）
- 14:20-14:45 質問とテーブル討論
- 14:45-14:55 休憩
- 14:55-15:25 総合討論
- 15:30 解散



本日のメニュー

新しい養殖海水の開発

水産養殖現場では様々な病気が発生します。さらに、水産医薬品に関する法律が改正され、多くの医薬品が使えなくなり非常に大きな問題になっています。私たちは、病気の発生しにくい「海水」を開発して、新しい養殖システムの確立を目標に日々研究を行っています。海の中で生活するための様々な仕組みをもった魚たち、その仕組みを調べて、新しい養殖技術を開発している、近畿大学の最先端の研究についてお話ししたいと思います。

西田 剛 （博士後期課程） 研究テーマ：海産魚における海水由来元素の要求性に関する研究

マグロの「あい」を語る

安定したクロマグロの完全養殖でもっとも重要なことは、卵から稚魚になるまでたくさんの魚を残すことです。しかし現状では、クロマグロ稚魚は、夜間にいけす網への衝突・接触により大量に死んでしまいます。そこで、私たちはその原因を解明すべく、夜間のマグロの眼(eye)の機能を調べました。そこには意外な真実が・・・。

松本 太郎 （博士研究員） 研究テーマ：クロマグロの衝突死に関連する視覚特性の解明

近畿大学グローバルCOEプログラム

「クロマグロ等の養殖科学の国際教育研究拠点」

魚研（ギョラボ）×カフェ実行委員会

<http://scicafe.client.jp/index.htm>